



岐阜県の森林・林業

No.865

2025 October

FREE

ご自由に お持ちください。

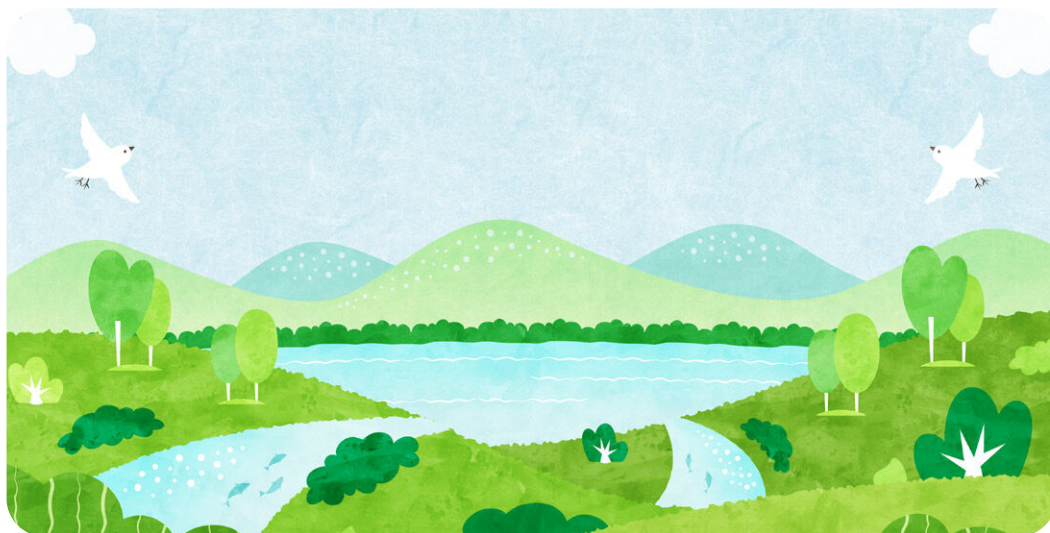


森のたより

“身近な木づかい”広げよう!
(10月は木材利用促進月間)



開催日	行事名等	内 容 等	場 所
			申込(問合せ)先/TEL
11月8日(土)~ 11月9日(日)	オープンキャンパス in 翔楓祭 (森林文化アカデミー 学園祭)	岐阜県立森林文化アカデミーは、林業、森林環境教育、木造建築、木工の分野で活躍できる人材を育成している専修学校です。入学を検討されている方を対象に、オープンキャンパスを開催します。 ●日 時/11月8日(土) 10:00~16:00 9日(日) 10:00~16:00 ●参加費/無料	森林文化アカデミー (美濃市曾代88) 森林文化アカデミー TEL 0575-35-2525 FAX 0575-35-2529 E-mail info@forest.ac.jp URL https://www.forest.ac.jp
11月9日(日)	岐阜県伐木安全技術 評価会2025	3種類(丸太合わせ輪切り、伐倒、枝払い)の伐採技術を競う評価会を開催します。 ●時 間/9:00~15:00	森林文化アカデミー テクニカルセンター前広場 (美濃市曾代88) 森林経営課 TEL:058-272-8491



市況	22
林業者向けお知らせ	21
山と人の暮らしの再発見	20
中部の森林フォトコンテスト2025	19
国有林の現場から	18
スマート林業通信	17
郡上地域における再造林の推進	16
普及コーナー	15
雑草木を知り植栽木を知らば下刈り危うからず	14
研究コーナー	13
構造架橋の解析的構造検証〜授業構造解析を通じて〜	12
森林と人を活かす知恵	11
セブン工業(株)美濃加茂第4工場新倉庫	10
木の香るきふの施設	9
シリーズ『森林・環境税で、緑豊かな清流の国ぎふづくり』	8
morinos プログラム紹介!!	7
ぎふ木遊館通信	6
荒廃した里山林の整備活動を支援します!	5
山の歳時記	4
山タマバチ	3
どんぐりの魅力	2
イベントカレンダー(一般向け)	1
白山白川郷ホワイトロードの紅葉	0
航空レーザ測量データのオープンデータ化	0
岐阜県における県産材住宅や木製品の需要拡大に向けた取り組み	0
わが組合の頑張るフレッシュャーズ	0
治山・林道技術成果	0

目次 Contents

今月の表紙



写真は鮎をモチーフに県産スギを使って製作した、岐阜市オリジナルの「マタニティマーク」のチャーム。妊娠届出の方などに配布。皆さんも出来ることから「木づかい」にご協力を!

白山白川郷ホワイトロードの紅葉

白山白川郷ホワイトロードは、例年10月中旬に紅葉の見頃を迎えます。赤く染まる広葉樹と常緑の針葉樹が織りなす景色は、この時期ならではの鮮やかさです。

なかでも「白川郷展望台」では、山一面の紅葉が一望できるほか、ブナの原生林を歩きながら、間近で紅葉を楽しむことができます。さらに、早朝には雲海が広がることもあり、幻想的な風景をご覧いただけることもあります。

展望台デッキにライブカメラを設置しており、紅葉の進み具合や雲海の発生状況などをご自宅からもご覧いただけます。あわせて、災害等による通行止め情報も公式ホームページで随時更新していますので、お出かけの際は、ぜひご確認ください。

通行料金

	利用料金
軽自動車	1,400円
普通自動車	1,700円
マイクロバス	5,000円
大型バス	11,000円

営業期間 11月10日(月)まで(予定)

利用時間 8時～17時(出口閉門時間 18時)

ただし、9月27日(土)から10月19日(日)までは、「秋のモーニングタイム」(利用時間7時～17時)を実施します。※岐阜県側のみ実施

ホームページ <https://hs-whiteroad.jp>



紅葉のホワイトロードと雲海

お問い合わせ先

(公社)岐阜県森林公社 白山林道岐阜管理事務所
TEL/FAX 05769-6-1664

【森林保全課 水源林保全係】

航空レーザ測量データのオープンデータ化

岐阜県林政部森林保全課では、山地の詳細地形や災害発生時の地形変化把握を目的として、平成25年度から航空レーザ測量による3次元地形データの取得を進めてきました。このデータは、裸地化した森林や地形の変化を高精度で捉えることができ、治山計画の策定や災害対策など多方面で様々な活用が期待されています。

このたび、利便性の向上と利用促進を図るため、「県域統合型GISぎふ」のホームページ内でデータを一般公開しました。これにより、どなたでもいつでもデータをご利用いただけます。

1 公開データの概要

下記の3種類の3次元地形データを公開しています。

- ①オリジナルデータ…航空レーザ測量により得られた、樹木や建物などと地表面の位置と高さを計測したデータ
- ②グラウンドデータ…オリジナルデータから樹木や建物などを除いた地表面のみの位置と高さを示したデータ
- ③グリッドデータ…グラウンドデータを補完し、地表面の位置と高さを0.5m毎の格子状に示したデータ

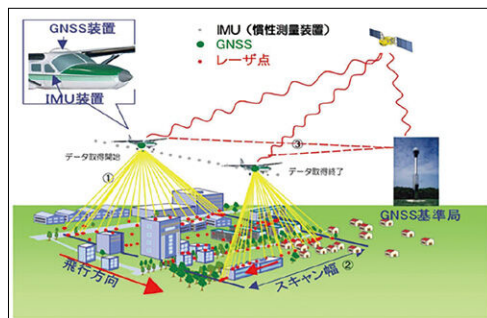
2 データの閲覧・取得方法

「県域統合型GISぎふ」ウェブサイトにて、「標高データマップ」や「航空レーザ」などのキーワードで検索してください。

<https://gis-gifu.jp/gifu/Map?mid=7>

航空レーザ測量の仕組み

- ①航空機からレーザ光を地上に照射し、反射して戻るまでの時間を計測して距離を測定
- ②レーザ光を左右に振りながら、带状に地表面の標高を算出
- ③全球測位システム(GNSS)や慣性測量装置(IMU)などを併用し、航空機の高度・位置・傾き等を正確に把握 ※高さの精度は±15cm程度



※出展：国土地理院ウェブサイト
(<https://www.gsi.go.jp/common/000143680.pdf>)

●詳しい内容を知りたい方は TEL 058-272-8526 岐阜県林政部森林保全課治山係まで

岐阜県における県産材住宅や 木製品の需要拡大に向けた取り組み

岐阜県 林政部 県産材流通課 大島 愛彦



1. 木材流通の歴史

江戸時代に名古屋城を築城する際に必要な木材を調達するため、飛騨川、木曽川の上流域の木を伐採して、川の流れを利用して下流域の名古屋（熱田）まで木材を送った歴史をご存知でしょうか。

飛騨や木曽の山で伐採された木材は、飛騨川、木曽川を下り、伊勢湾、そして名古屋城の築城に際して開削された堀川を経由して白鳥貯木場（現在の名古屋熱田区。今は埋め立てられて白鳥庭園や名古屋国際会議場などがある場所）まで、およそ300日かけて運ばれました。

白鳥貯木場や堀川周辺には木材事業者が集まり、神具、仏壇、建具など名古屋の地場産業へ受け継がれる木材加工技術が発展し、熱田白鳥は「木材産業発祥の地」と呼ばれています。

木材流通の歴史は鉄道や車（トラック）の普及とともに昭和初期で幕を閉じますが、上流域に位置する岐阜県の森林と木材は、古くから下流域のまちづくりや産業発展を支えてきました。

こうした木材流通の歴史を、林野庁中部森林管理局名古屋事務所が管理する「熱田白鳥の歴史館」で見ることが出来ます。開館は平日のみですが、無料で、事前に電話で予約または空いている日であれば館内を案内してもらえます。

当時の様子を伝える写真や、伐木や運材の技術を描いた絵巻（木曾式伐木運材図会）の複製が、歴史館のおよそ半周にわたって展示されています。岐阜県の森林が作られた名古屋の木材産業の歴史。木材流通の歴史は意外と知られておらず、下流域のマーケットを獲得するためにも、勉強に行ってみては

いかがでしょうか。

2. 県産材住宅の支援

県産材の需要を拡大するためには、木材使用量の多い木造住宅（県産材住宅）の新築・改修を進めなければなりません。県産材住宅の減少は、県産材使用量の減少とともに木材価格が下落し、森林県である岐阜県の林業に深刻な影響を及ぼします。

そこで、輸入材を多用する工務店に県産材への転換を促すとともに、県外都市部の需要を取り込むため、県産材住宅を新築・改修した建築主や、産直住宅建設団体の活動を支援しています。

県産材住宅の支援として、新築は構造材と内装材の県産材使用量

に応じて1棟あたり県内の住宅には最大32万円、県外の住宅には最大20万円を助成しています。改修は内装材の県産材使用量に応じて1棟あたり最大16万円を助成しています。

この助成制度は国費を活用して事業化していますので、他の国費が充当された事業との併用は認められませんでした。令和7年度から県費分に限って併用を可能とし、県産材住宅の支援、ひいては県産材の需要拡大の取り組みを強化したところです。

3. 人材育成

県産材住宅を増やすには、県産材を活用した木造住宅を設計し、消費者の相談や要望に対応できる建築士と、木造住宅の良

さや県産材を使用する意義等を消費者に伝えられる工務店の営業担当者の育成が必要です。

そこで岐阜県では、対象者や建築物の規模に応じて「木造住宅アドバイザー」、「木造住宅相談員」及び「木造建築マイ

図1 県産材住宅助成制度のチラシ

スター」の3種類の講座を毎年度開講し、県産材住宅等を普及するための人材育成を行っています。また、日本古来の伝統建築を担う大工技能士を「匠の国・岐阜県伝統建築家」に認定しています。平成元年度に制度を創設し、令和

6年度末までに439名を認定しました。この制度は大工技能士の社会的地位の維持・向上、後継者の育成とともに木造建築物の建設を促進し、県産材の需要拡大を図るものです。

**令和7年度
「岐阜県木造住宅相談員」
養成講座**

養成講座修了者は
「岐阜県木造住宅相談員」として認定します

参加
無料

消費者からの

営業担当者対象

岐阜県では、住宅購入希望者が最初に接し、その後も対応する機会が多い工務店・設計事務所・建築組合等の相談員に、木造住宅に関する相談に回答できる人材を育成しています。

「木造住宅の良さ」や「県産材を使用する意義」について知識を深めるなど、自身のスキルアップを目指す営業担当者等の皆様の積極的な参加をお待ちしています。

建築士対象

近年、「安心」「健康」「環境」への意識の高まりから、自然素材を活用した住宅や、地域の山で生産された木材で家づくりに高い関心を持つ人が増えています。

岐阜県では、こうした消費者の関心に対して、県産材を活用した木造住宅に関する相談・要望に応えることのできる建築士の方を「岐阜県木造住宅アドバイザー」として養成・認定しています。

講師陣との全体討議で
1項の疑問を解決

2回目 3回目

17年9月2日(火) 令和7年10月22日(水)

5回目

7年12月25日(木)

美濃市管代88)

林政部県産材流通課
8-272-8487

※詳しくは県産材流通課までお問い合わせください。

**令和7年度
岐阜県木造住宅アドバイザー
養成講座**

養成講座修了者は
「岐阜県木造住宅アドバイザー」として認定します

参加
無料

県産材の良さを活かした
木造住宅について

受講者
募集!

岐阜県木造住宅アドバイザー・建築士向け

**令和7年度
岐阜県木造建築マイスター養成講座**

■教育・福祉施設、事務所、倉庫など非住宅分野の中大規模木造建築に携わるためのスキルを学べます！

■全5回の修了者は「岐阜県木造建築マイスター」として認定し、岐阜県公式HPに掲載します。

非住宅木造の計画・設計の進め方

木造コンクリートを意匠へ活かす

地域産材にこだわる

防火などの各種法令・基準

中大規模建築の省エネ・ZEB

木造建築を木材工学から

■開催日 令和7年7/11(金) 7/25(金) 8/22(金) 8/29(金) 9/13(金) (計5日間)

■開催場所 ぎふ森林文化センター (岐阜市大森江東2-5-6)【第1回、第4回】
イノバース・スプレッド (岐阜市美濃南3-7-20)【第2回】
NIPPONIA美濃南家 (美濃市本町1912-1)【第3回】
イノバース・スプレッド (岐阜市美濃南3-7-20)【第5回】

※住宅分野の木造建築物に携わる岐阜県木造住宅アドバイザーの方、建築士の方の積極的なご参加をお待ちしています。

主催：岐阜県林政部県産材流通課・岐阜県木材協同組合連合会
※県産材の活用や木造建築の推進については県産材流通課までお問い合わせください。

図2 人材育成講座の各種チラシ

4. 県産材の販路拡大

他にも岐阜県産の良質な木製品をまとめた「ぎふの木製品カタログ」(デジタルカタログ)を作成し、Web上や各種イベントで紹介して県産木製品の販路拡大に取り組んでいます。

このカタログで工夫した点は、カタログで伝えきれない詳しい情報は、製品ページを見てもらうように製品毎に二次元コードを掲載したこと。今年度の更新では、中部圏をはじめ、首都圏、関西圏のモデルルーム・ショールームの一覧表を掲載します。関心を持った

人が実物を見ながら事業者の説明を聞くことで販路拡大につながることを期待しています。

また、大都市で開催される住宅や木材の展示会に出展するとともに、首都圏と関西圏にそれぞれ「ぎふの木相談窓口」を設置し、県産材利用の提案や県内企業とのマッチングを行う「ぎふの木コンシェルジュ」を配置しています。

令和7年度からは相談窓口の設置数、及びコンシェルジュの人数を増やして営業力の強化を図ります。



図3 ぎふの木製品カタログ

●詳しい内容を知りたい方は
TEL 058-272-8487
県産材流通課 木造建築推進室 販路拡大係まで



ぎふの木製品カタログはこちらをご覧ください。

わが組合の頑張るフレッシュヤーズ

【可茂森林組合（加茂郡七宗町）】

林 昭吾さん 2021年入社（七宗町出身）



（左）林さん （右）可児組合長

【林業就業のきっかけ】

子供の頃から山遊びが好きで、自然と触れ合いながら育ってきました。大人になるにつれ、生まれ育った地元で森林に関わる仕事に就きたいと強く思い、森林組合での仕事を選びました。

【就業しての感想】

実際に下刈や立木伐採を始めたときは、体力的にとってもきつい仕事だと感じました。

しかし、その分仕事を無事に終えた後の達成感はずごく感じることが

できるようになり、その後の仕事への取り組み意欲も湧いてくるようになりました。

【自信が付いてきた仕事】

なかなか自信を持つては言えませんが、入社した当時と比べて、特に刈払機の刃の研ぎ方と、下刈作業の刈払機の操縦方法にだいぶ自信が付いてきました。しかし、どんな現場でも、周囲の状態を常に把握しながら安全作業に心掛けていきます。



下刈作業中の林さん

【つづいての思い】

これまでいろいろな現場で作業をさせてもらいましたが、特に木が折れ

て荒れ果てた山を整備した後、綺麗になった山の姿を見て、大変な目にあいなながらも、無事に作業が終えられて良かったなと感じます。そして、地域の人達からも感謝される事が多く、とてもやりがいを感じる機会も増えました。そんな思いをいつまでも感じる事が出来るように、これからも頑張っていきたいです。



伐採木の整理する林さん

【今後の抱負】

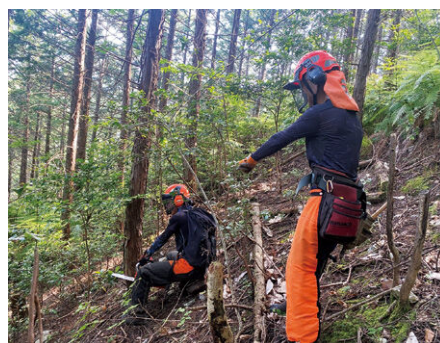
先輩たちの背中を見ながら、技術と技、そして作業に必要な手順を習得し、早く一人前になって、皆さんから頼られる人になれるよう頑張ります。そして、僕が子供のころから触れてきた自然を豊かにしていきたいです。

【代表者からのエール】

地元で生まれ育ち地域の森林を守ってくれる大事な人材です。これからの若い世代が先頭に立って活躍してくれることを期待します。

【林業を志す人へのメッセージ】

森林資源の循環利用による地域振興はもとより、公益的機能の発揮への貢献など、担い手が果たす役割は重要です。これからも森林の魅力伝えていきたいです。



間伐作業の指導を受ける林さん

詳しい内容を知りたい方は
TEL 0575-12913888

「森のジョブステーション」まで

治山・林道技術成果

治山、林道の各研究会では、日頃の業務で直面する課題について、調査・研究等の取り組みを行っています。令和7年2月に行われた発表会で発表された取り組み成果を紹介します。

熟練掘削機オペレーターを求めて

― 治山工事におけるICT活用事例 ―

発表者 中濃農林事務所 林 巧真

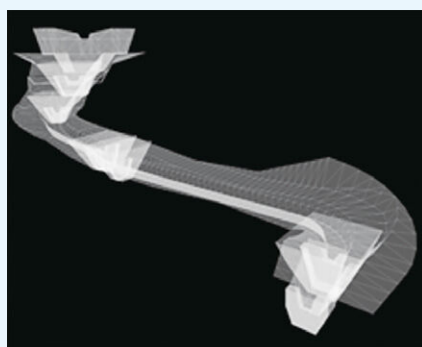
はじめに

岐阜県では、ICT建設機器を利用したモデル工事の実施を推進しています。一方、治山工事現場では、通信環境の問題や立地環境の厳しさから、活用実績が少なく、その有効性も低く考えられています。そこで、今回、中濃農林事務所での、ICTを活用した治山工事現場について紹介します。

活用概要

今回の工事では、谷止工と流路工を施工しました。この施工の中で、起工測量・設計図転写・掘削機械で、ICTを利用することとしました。特に、掘削機械は、マシンコントロール重機を利用し、半自動で掘削ができることを期待しました。

施工工程では、①三次元起工測量、②三次元設計データ作成・照査、③基



事業計画3Dデータ

地局・基準点の設置、④簡易丁張設置（任意）、⑤ICT掘削重機の搬入・精度確認、⑥出来形確認の順で行うこととしました。

実行及び結果

①の起工測量ではUAV写真測量を実施し、規格値は、X、Y、Zそれぞれ100mmとしました。その結果は、それぞれ9mm、1mm、7mmと良い精度

を得ることが出来ました。

次に、②のデータ処理と③の設置を行いました。基準点設置では、測量機器は自動追尾型トータルステーションを使用し、作業場所から目視で、障害物がない場所を選んで、複数個所に設置しました。

続いて、⑤のICT掘削重機を搬入し、その精度確認を行いました。精度確認では、バケットの位置から行い、規格値を±50mmと設定しました。掘削では、その精度確認を行った結果±2mmとほぼ誤差なく高精度の結果を得ました。

今回の活用結果、掘削作業では、その形状が複雑な屈曲や段差のある形状で、さらに、流路工のような小断面が線状に続く場合であっても過掘りがほぼなくきれいに仕上がりました。

次に、今回ICT機器を利用した現場代理人と重機オペレーターに話を聞きました。良かった点では、現場代理人は「掘削誤差が少なく、出来形管理が容易」、オペレーターは「重機任せで掘削が楽、安心感があった」とのことでした。

反対に、悪かった点では、現場代理人は「ICT利用は今回が初めてで、三次元データ作成が難しかった」、ICT重機の確保に苦労した、オペレーターは「基準点との調整が大変、また、

掘削中岩が出ると手動掘削となる」とのことでした。

まとめ

今回は、ICT機器を施工環境が厳しい治山工事現場に活用した事例紹介でした。これまで重機オペレーターに求められてきた経験や勘、熟練技術を要する複雑な掘削において、重機任せで掘削することが可能となり、人材確保の課題解決に光が見えてきたと考えます。また、着手時の苦労や岩掘削の部分についても、ICT機器使用が一般化していくことで改善されると願っています。当事務所としても今後は、地形や工種に応じたICT施工の有益性を過掘りの削減率や経費比較等により定量的に提示することで、活用の有効性を広めていければと考えています。



ICT重機による掘削：流路工

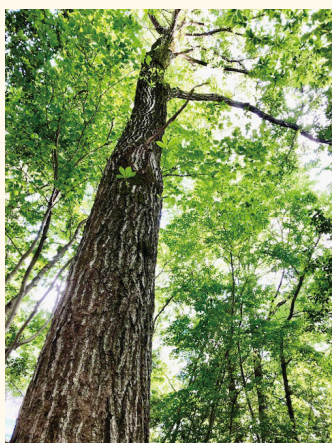
●詳しい内容を知りたい方は

TEL 0575-334011

中濃農林事務所まで



小さな子どもからおじいちゃんおばあちゃんまで、知らない人はいない**どんぐり**。でも、**どんぐり**という名前の木は存在しないことをご存じでしょうか。ブナ科の木に生る実のことではなく、じつは**どんぐり**という名の実は、木もないのです。小さくて愛らしくて、みんなの人気もの。見つけるとついつい拾ってしまいます。



そもそも人はなぜ**どんぐり**を拾うのでしょうか。ふとそう思い、イン

ターネットで調べてみました。検索欄にそのまま、『人はなぜ**どんぐり**を拾うのか』と入力してみました。すると、一字一句異なることのないタイトルがいくつかが上がってきたのです。答えにたどり着けそうな喜びよりも、私と全く同じ疑問をもつ人がいることを知った驚きの方が大きくて、満足感に包まれて一旦スマホを閉じてしまったくらいです。

さて、検索結果はといいますと、

「縄文時代は食料として食べていたの
で、人間の深層意識の中にその影響が
色濃く残っている。」「子どもたちの
遊びに対しての本能的行動である。」
といった想定内の内容に加え、なん
と、**どんぐり**の方から拾ってくれと
アピールしている説を見つけました。

どんぐりは自分で動いて繁殖する
ことはできませんし、自分から地中
に潜って根を出すこともできません。

木から落ちてのんびりしていると、動物たちが来てその場で食べたり、貯えるためにテイクアウトしたりします。持ち帰っていつか食べようと土の中にそっとしまい込んだものの、うっかり食べ忘れたりもします。やがて食べ忘れの**どんぐり**から根が出て芽が出ます。



こうした動物の貯食行動によって
広く繁殖してもらうために、自らま
ん丸でツヤツヤに光って、動物たち
が拾いたくなるように進化してきた、
というのです。動物たちに拾って！
とアピールするために、あの可愛ら
しいフォルムになったのだと。私た
ち人間は動物としての本能を刺激さ
れて拾いたくなるらしいのです。な
るほど、そうかもしれないーそうじゃ

ないかもしれないけれど、そう考え
た方が楽しい気がする！



私が**どんぐり**を拾いに行くと、森
の中でいくつもの**どんぐり**が浮かび
上がるようにぴかぴかに光って見え
ます。貯食行動はしないのに、です。
どんぐりたちが私にアピールしてく
るその理由を考えてみました。木育
指導員として、**どんぐり**を中心に活
動していると知っているのではない
かしら…。

どんぐりからの熱烈なアピールに
お応えして、今秋もせっせと森に出
かけます。

ぎふ木育指導員 小澤歩美

YAMA NO SAIJIKI
242
山の歳時記
クリタマバチ
文：樹木医・日本森林インストラクター協会 理事
川尻 秀樹

「このクリの木も枯れていますね」、クリはナラタケ菌や土壌菌によっても枯れますが、最も多いのがクリタマバチによる枯損です。

クリタマバチ (*Dryocosmus kuriphilus*) は、1941年に岡山県で初めて確認された体長3mmほどの小さな中国原産のハチです。7月頃、成虫がクリの葉のつけ根にある越冬芽に産卵し、翌年の4月頃から芽を奇形肥大させて虫瘻(虫こぶ)を形成します。

寄生が成功した虫瘻は赤味を帯

び、養分が虫瘻の形成に使われるため、クリの葉は小さくなり、葉数も減少して枝は徐々に枯れ、翌年の新梢が伸びず年々衰弱し続けて数年後に枯損します。

クリタマバチは1年の大半を虫瘻で過ごし、成虫として飛翔するのは3日程度なため殺虫剤による防除が困難です。また産雌単為生殖といつて、総て雌のみの集団で雄がいなくても産卵して世代交代できるのです。

日本にはタマバチ類の天敵寄生蜂としてクリマモリオナガコバチ (*Torymus beneficus*) がいるのですが、長い歴史の中で日本のブナ科植物に虫瘤を作るタマバチ類を寄生相手にするものの、クリタマバチは寄生相手にしません。そこで現在では、中国からチュウゴクオナガコバチ (*Torymus sinensis*) を天敵導入しています。

岐阜を代表する栽培クリの「利平」もクリタマバチ被害を受けま

すが、虫瘻の付いた罹病枝を強剪定し、更に施肥することで新しい芽を誘導して栗園を守っているそうです。

山からの帰り道、2005(平成17)年に亡くなられた早川謙之輔さんが手掛けた中津川市の総栗造りの和菓子屋さんに立ち寄りしました。早川さんは中津川市で「杣工房」を営んだ木工家で、かつ木工に関する著書も数多い作家でもあります。生前に何度か山にご一緒したことがありました。

訪ねた和菓子店は駐車場の塀や看板、建具類、構造材のすべてがクリでできた総栗造りです。

クリの木材はエラグタニン⁶を8.6%も含むため、湿った状態でも腐り難く、家屋の土台や鉄道枕木、屋根板、船材、水車小屋の水がかかる場所などに重宝されました。

耐腐朽性成分であるエ



クリタマバチの虫えいがついた枝

ラグタンニンは樹皮や葉、果皮にも含まれ、丹波布や漁網を茶色に染色するのにも用いました。建築物の土台や柱とされた歴史は古く、青森県の三内丸山遺跡からは直径1mもあるクリの柱でつくられた櫓跡(大型掘立柱建物跡)が発掘されています。

ただし家屋の構造材など、大きな部材の乾燥は難しく加工も難しいため、クリ材の需要も減少しているのが現実なのです。



荒廃した里山林の整備活動を支援します!



ー国補助制度のご紹介ー

■制度の概要

国の補助制度(里山林活性化による多面的機能発揮対策交付金)は、地域住民などが行う荒廃した森林の整備活動に助成し、里山林の再生を支援しています。令和7年度は11市町の22団体の活動が助成対象となっており、約150haの森林において間伐などを実施する予定です。

市町名	団体数	市町名	団体数
岐阜市	2	白川町	1
各務原市	1	恵那市	4
山県市	2	中津川市	3
本巣市	1	下呂市	2
大垣市	1	高山市	4
富加町	1	計	22



■補助メニュー等

補助メニューは、森林整備のための間伐等の実施を必須とする「主事業」と、必要に応じて実施できる「選択事業」があります。(詳細は左頁のとおり)

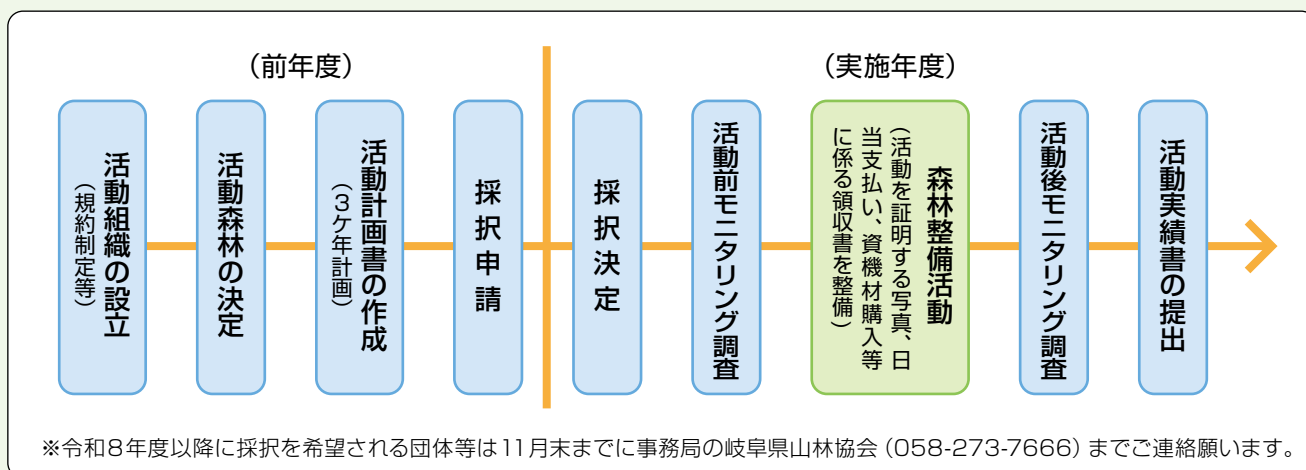
補助金は活動参加者の日当、消耗品(ヘルメット、燃料費等)、傷害保険料などの経費が対象となります。

■主な補助要件

- ①対象となる活動森林は、森林経営計画が策定されていない0.1ha以上の森林です。
- ②活動団体は、地域住民等3名以上で構成される団体で、自治会やNPO法人、会社も対象となります。
- ③活動期間は3年間で、一度採択を受けるとこの間は続けて活動していただきます。



■事務・活動フロー



補助メニュー等一覧

区分	種 類	活動内容	補助単価
(3つの型からいずれか必ず実施) 主事業	地域活動型（森林資源活用） 	集落周辺の里山林を維持するための整備活動及び資源利用等 [活動例] 間伐、除伐、林内整理、搬出利用、薪・炭づくりなど	1ha 当たり 1 年目：120,000 円 2 年目：116,000 円 3 年目：112,000 円
	地域活動型（竹林資源利用） 	集落周辺の竹林を維持するための整備活動及び資源利用等 [活動例] 竹・雑草木の伐採、林内集積、破碎処理、搬出利用など	1ha 当たり 1 年目：332,000 円 2 年目：304,000 円 3 年目：276,000 円
	複業実践型 	林業専業、または他の事業との複業により生計を立てることを目指し、本格的に実施する森林資源利用等 [活動例] 間伐、除伐、林内整理、搬出利用、薪・炭づくりなど ※但し、活動団体は法人格を有し、年間70日以上林業に従事すること。	1ha 当たり 1 年目：191,000 円 2 年目：176,000 円 3 年目：162,000 円
選択事業	活動推進費	活動計画策定のための現地の林況調査、伐採技術研修会の開催経費等	1 年当たり 38,000 円
	関係人口創出・維持 	地域外関係者に対する植栽、間伐などの体験会の開催（年2回開催、各回参加者5人以上） 	1 年当たり 50,000 円 
	機能強化	歩道や作業道の作設、鳥獣害防止柵の設置・補修等	1 m当たり 800 円
	資機材の購入・設置	活動に必要な資材及び機材の購入・設置 [資機材の例] 刈払い機、チェーンソー、チップパー機	購入費用の2分の1又は3分の1

ぎふ木遊館通信

＜サマーフェスタ 特別企画＞
～竹下景子さんと絵本をダシに語りあう～ 一時間と永遠に思いをはせてみる～



絵本「ぼくのすみっこ」について語る吉成信夫さん



笑顔で語らう竹下景子さん

8月2日(土)にぎふ木遊館2025サマーフェスタを開催し、特別企画として当館名誉館長の竹下景子さんとみんなの森 ぎふメディアコスモス元総合プロデューサーの吉成信夫さんにお越しいただき、お二人のお勧めの絵本を使ったクロストークと竹下名誉館長による朗読、当館フロアスタッフを交えた群読(複数人による朗読)を行いました。

「モモ(絵本版)」の朗読の後に吉成さんはご自身の岩手でのエピソードを交えながらこのようなお話をされました。

「昔からよく言われることわざで、“遅いほど早い”や“ゆっくり急げ”という言葉がある。良い結果により早く至るためにはゆっくり行くことが良い一方で、歩みが遅すぎても求める結果にたどり着けない。相反しているようで両方の結果が一緒になっている言葉。僕はこの言葉がとても好き。普段の生活でも少しだけ時間を忘れて、文字の少ない絵本をじっくりと味わってほしい。」と語られました。

ぎふ木遊館ではぎふ木育の総合拠点として、お子さんだけではなく大人もほっと一息つける木育プログラムもご用意していますので、お仕事や家事の合間にぜひぎふ木遊館をご利用ください。

＜GIAHS 鮎の日イベントへブース出展しました!＞

7月27日(日)に郡上市の清流長良川あゆパークへ出展しました。

イベント当日、参加者の方にはワークショップ「木のお魚をつくろう」と木のおもちゃ体験「木のおもちゃで遊ぼう」を行いました。

ワークショップ「木のお魚をつくろう」では、いとこのこでカットされた長良杉に、ボンドをつけたり色を塗ったりしてお魚をつくりました。鮎の形を忠実に再現するお子さんもしれば、自分だけのオリジナルのお魚を作るお子さんもあり、世界で1つだけのお魚に参加者の皆さんは明るい笑顔で帰られていました。

「木のおもちゃで遊ぼう」では清流長良川をモチーフにした木の釣り堀で小さなお子さんが一生懸命に釣り(つかみ取り!?)を楽しんでいました。

木の釣り堀はぎふ木遊館にも常設していますので、ぜひ遊びに来てくださいね。



☆ぎふ木遊館公式Instagramのご紹介☆

ぎふ木遊館で行われる木育プログラムやイベント情報、館内の様子や木のおもちゃの話等を公式Instagramにて発信しています!

まだ来館したことない方も当館の様子がわかりますので、ぜひチェックして、フォローをお願いします。



GIFUMOKUYUKAN0717





やがてみんなの森になる

morinos

プログラム紹介!!

岐阜県立森林文化アカデミー・森林総合教育センター (morinos) は、「すべての人」と森をつなぐために、様々なプログラムを実施しています。今回は「山村暮らし」に着目したプログラムについて紹介します!

<山村で自分らしい暮らしと仕事をつくる>

都会の暮らしもいいけど、自然に囲まれた山村に行ってみたいな、と思ったことのある方、いませんか? 今回は東京で生まれ育ち、岐阜県立森林文化アカデミーでの学びを経て、長野県松本市奈川へ移住した関谷野枝さんをお招きし、リアルな山村生活を語っていただきました。



関谷さんはアカデミーに在学中の頃から、ニワトリを飼育しながら野菜づくりをするなど、「自然との共生」を実践しながら模索してきました。卒業後は、長良川で知り合った自然ガイドを営むパートナーとともに、長野県松本市の山間部にある奈川へ移り住みました。人口600人未満の集落で3人のお子さんを育てながら、奈川を主なフィールドに自然体験活動を提案する野外ガイドを行う会社「だいじ屋」を運営しています。

「だいじ屋」のツアーで伝えたいことは、「楽しいのその先」にあるもの。安全管理や災害時に役立つ知識、そして自分たちがこの地で何を感じ、どう生きているのかを体感してもらいたいと語られました。「奈川という場所で幸せに暮らす自分と出会ってもらうことが、魅力を伝える大きな方法のひとつ」と考えており、遊びに来た方に奈川の春夏秋冬の楽しみ方をレクチャーしています。



関谷さんは、奈川で暮らすことで心身ともに健康でいられることに気づいたとのこと。自然の中では、旬の出会いが貴重な体験となり、その瞬間を逃さず活動することが楽しいと感じていました。

関谷さんご夫妻は地域に根ざした持続可能な暮らしと生業を実践しながら、自然体験を通じて人々と地域をつなぐ活動に邁進中。リアルな山村の生活についてのお話が、参加者のみなさんの思う「自分らしい暮らし」のヒントを見つけるきっかけになればうれしいです。

morinos HPでは、こうした日常風景からプログラムまで、様々な活動報告を行っています。興味を持ってくださった方は、morinosのHP、YouTube動画をご覧ください。

ホームページ <https://morinos.net>

YouTube 検索「morinosチャンネル」

開館時間 10:00~16:00

定休日 毎週火・水曜日



morinosHP



YouTube
「morinosチャンネル」

『森林・環境税』で“緑豊かな清流の国ぎふづくり”

県では、「清流の国ぎふ森林・環境税」を活用し、県民みんなで豊かな自然環境を守る様々な取り組みを行っています。こうした取り組みの内容について連載で紹介します。

6

次代の環境活動を担う人材育成支援事業

次代の環境活動を担う人材育成支援事業は、清流の国ぎふ森林・環境税の趣旨に則り、住民向けの環境教育講座や住民参加型の自然環境保全活動など、地域の環境活動を担う人材育成事業を行う市町村を支援しています。

令和7年度に採択された4事業の中から、今回は2事業をご紹介します。



清流ミナモ

山県市 カarbon・マイナス・シティ実現に向けた地域裨益型環境人材育成継続支援事業

◆事業目的

幼児期から豊かな自然の自由な空間の中で生木・草花や昆虫等に触れる場を作り、「なぜ?どうして?」と関心を持ち、現在山県市が取り組む「地球温暖化対策」と「自然環境の保全」「地域レジリエンスの強化」を掛け合わせて、今できることを考える機会を提供することを目的とする。

◆事業内容

- 「小川で遊ぼう!」自然体験型川づくり教室
市内5保育園(年長児)
- イベント「サステナブル山県」の開催



「小川で遊ぼう!」自然体験型川づくり教室(R7.7.22)

多治見市 たじみエコカレッジ運営事業

◆事業目的

市民活動団体の組織強化やレベルアップを図ること、ふるさとの美しい森づくり・川づくりを担う人材を継続的に育成することを目指して市民向けの環境学習講座を通年開催する。

◆事業内容

- 市民向け環境学習講座「たじみエコカレッジ」
 - ・ジュニアコース(全6回):市内在住在学の小学4年生~6年生
 - ・ユースコース(全4回):市内在住在学の高中生
 - ・ステップアップコース(全4回):市内在住在勤の者

ジュニアコース
第1回「ガサガサ体験~根本川の環境~《体験》」(R7.5.25)

木の香る
ぎふの施設

150

セブン工業（株）美濃加茂第4工場新倉庫

住所 美濃加茂市牧野字小瀬地内

木造化



施設の経緯

セブン工業(株)では、第3工場・第4工場で製造した製品の保管・出荷を第3工場と物流センターの2か所で行っていますが、既設の倉庫のみでは全ての製品を保管することが出来ない状況となっていました。

新倉庫の建設を行うことで、新規案件の受注増・保管場所問題解消・物流2024年問題への対応が可能となり、木構造事業部門全体の業務が円滑に進めることができました。



施設の概要

事業年度	令和6年度
事業主体	セブン工業株式会社
構造 延床面積	平屋建 ATAハイブリッドトラス構法 CLT構法 延床面積:849㎡
施設用途	倉庫
木材使用量 使用樹種	211.2㎡ ぎふ証明材使用量100%
全体事業費	135,000千円
助 成 額	50,000千円(ぎふ県産材利用促進施設等整備事業)
設 計 者	設計工房古山
施工業者	金子工業株式会社
工 期	令和6年10月～令和7年3月

ここに注目!!

岐阜県産材を100%使用し、ATAハイブリッドトラス構法とCLT構法の採用により20mスパンの無柱空間を実現。壁には、CLTを利用し意匠性と耐震性を両立しました。

利用者の様子

木造ならではの温もりが感じられる快適な空間で、季節を問わず心地よく作業ができています。無柱構造により、製品の保管や搬出入がスムーズになり、作業効率も向上しました。社員からは「働きやすくなった」「木の香りに癒される」といった声も多く、現場の雰囲気が明るくなったと感じています。



問い合わせ先

セブン工業株式会社
TEL 0574-28-7851



森林と人を 生かす知恵 153

構造架構の解析的構造検証

授業「構造解析」を通じて

岐阜県立森林文化アカデミー 教授 ● 小原 勝彦

◆はじめに

構造を考える際に、設計している建物から適切な構造モデルを構築する必要があります。その際に、対象としている「設計建物(①)」を構造的に捉えるための「構造モデル(②)」、さらに、解析的に捉えるための「解析モデル(③)」の3つの状態を頭の中で行き来しながら、構造検証を行うことが必要となります。

まず、構造モデルと解析モデルについて概説します。

◆構造モデル(②)

一般的に、構造モデル(②)は部材の軸線に線材としてモデル化します。この線材モデルで構造力学の手法を用いて各部材応力や変形を計算します。ただ、構造力学では単なる線材を扱っているため、モデル化前の設計建物(①)の部材は断面があり、立体であり、材料の物性(例えば、縦弾性係数やポアソン比など)も有していることを忘れがちになってしまっているので注意が必要です。

どんな設計建物(①)をどのように構造モデル(②)化しているのかを意識することは必要になります。

◆解析モデル(③)

構造モデル(②)をもとに、解析モデル(③)に変換して、解析を行うことが必要です。

例えば、軸力のみ応力を生じるトラス材とする方法、換言すると、部材の両端をピンとする方法を考えてみます。構造モデル(②)としては部材の断面2次元モーメント(1)をゼロとすればいいのですが、この1が計算上、分母に入るため、解析モデル(③)では1/10として入力します。

また、面材壁を入力する方法として、面材のせん断剛性をブレース要素に置換して入力します。せん断ブレース置換といえます。

このように、解析モデル(③)は、構造モデル(②)とも全く異なる発想によるモデル化です。もちろん、どんな設計建物(①)をどのように解析モデル(③)化しているのか

かを意識することは必要になります。

◆接合部のモデル化「半剛節」

解析モデル(③)で木造接合部のモデル化は非常に難しいことの一つになります。木造接合部は、剛節(回転剛性 ∞)でも、滑節(0)でもなく、その中間的な「半剛節」となります。

例えば、接合仕様によりですが、継手で木・木接合の場合には、無継手部材と比較して曲げ強度は継手で5%程度、追掛大栓継で20%程度、引寄金物等で30%程度になります。「半剛節」を考慮しないと、非常に危険側の構造性能となってしまいます。

また、部材の引張力を想定した際に、引寄金物であっても数mm程度の変形を生じます。材軸方向の接合部の引張剛性は「半剛節」により適切にモデル化されなければなりません。

◆課題「マルシェ架構の提案」

アカデミーでは授業「構造解析」

を通じて学生は半剛節のモデル化のトレーニングをしています。

これまでに自治体やイベント関連企業等から、イベント等での出展用テントを木造で創りたいという要望がありました。そこで令和7年度「構造解析」にて、岐阜県産材を利用した「マルシェ架構」を提案する課題としました。学生提案の一つを図1に示します。アカデミーの学園祭・翔楓祭(11月開催)で全作品を展示し、投票会を行います。御興味ある方は是非アカデミーへいらしてください。

また、本件の要望があった韓国木造建築技術協会に対して、各学生がオンラインにてプレゼンを行い、審査上位作品を韓国木造建築フェスティバル(令和8年3月)にて展示予定です。



図1 マルシェ架構の提案 (学生作品)

雑草木を知り植栽木を知れば 下刈り危うからず

森林研究所 宇敷 京介

●下刈りは辛い

下刈りは、真夏の炎天下で行われる過酷な作業です。筆者も試験地で下刈りを行います。午前中のうちに意識が朦朧とし、その後の作業は困難でした。これが事業であれば、なおのこと大変です。加えて、林業従事者は減少傾向にあるため、下刈りの期間や回数の削減は急務といえます。

半面、下刈りは植栽木の成長に必要な作業であるため、むやみな削減は植栽木の成長を阻害する恐れがあります。そのため、過不足のない下刈りが必要です。個々の造林地の状況に応じた下刈りを行うことで、過不足なく、合理的に下刈り期間を設定できるのではないのでしょうか？

●造林地の植生とその高さ

様々な下刈り履歴の120地点の造林地で雑草木を調査しました。一

口に雑草木と言っても、その中には多くの種が含まれます。これを植物の性質によって分けた生活型（木本、草本、ササ、シダ）ごとにみると、造林地でのそれぞれの高さ（最大植生高）は、200 cm前後となっていました（図-1）。この高さは、毎年下刈りをした造林地において、1年間に再生する高さといえます。一方、下刈りを省略した造林地の木本の中には400 cm程度になる個体がみられました。

●下刈りを繰り返すと…

次に、下刈りの累計回数と造林地を優占する植生の関係をみると、下刈りの累計回数が増えると、木本が優占する造林地（木本型）の割合が減り、草本（主にススキ）が優占する造林地（草本型）の割合が増える傾向がありました（図-2）。このことから、下刈りを繰り返すと、木

本型は草本型に移行する可能性があります。また、ササが優占する造林地（ササ型）は累計回数に依らず一定の割合で出現しました。シダ（主にワラビ）が優占する造林地（シダ型）は稀なようです。

●知略によってヒノキ造林地の下刈りを考える

以上の結果から、岐阜県内のヒノキの植栽適地における戦略的な下刈りを考えてみます。雑草木が1年間で再生する高さは200 cm前後のため、植栽木がその高さを越えるまでは、毎年下刈りが必要と考えられます。特に、岐阜県産のヒノキコンテナ苗の多くは初期成長を促進しているため、初期の下刈りは重要です。この苗を植栽し、毎年下刈りを実施すると、4年後には200 cmに到達する（本誌863号参照）ため、木本型以外は、その時点が下刈り完了の目安になります。一方、木本型は、下刈りを省略すると200 cmを越える可能性があるため、その後も下刈り要否の判断が必要です。ただし、草本型への移行が確認できれば、下刈り完了と考えられます。

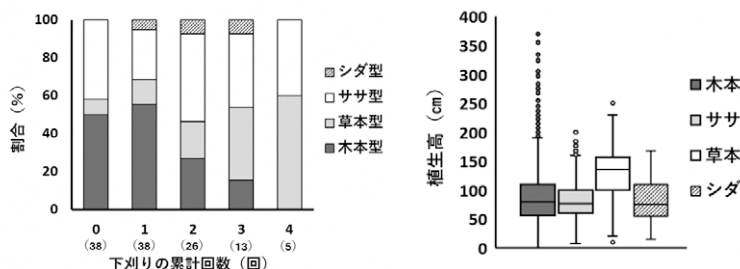


図-1. 各生活型の最大植生高
箱は四分位範囲を、箱中の線は中央値を示す。ひげの上端、下端はそれぞれ第三四分位数±四分位範囲×1.5の値を、それ以上またはそれ以下の場合は外れ値として○で示している。

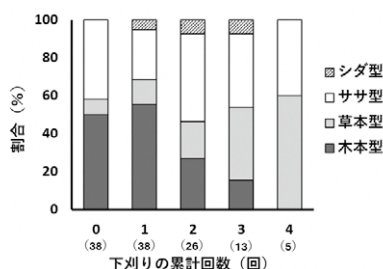


図-2. 下刈りの累計回数と造林地を優占する植生の構成割合
() 内の数値は調査地の数を示す。

●詳しい内容を知りたい方は

TEL 0575-333-2585

森林研究所まで

郡上地域における再造林の推進

郡上農林事務所 林業普及指導員 安田 浩介



●はじめに

郡上地域に大型製材工場が進出し、2014年度から本格稼働を開始しました。これにより木材需要が高まり、郡上地域では木材生産量が増加するとともに皆伐施業も増加しました。

皆伐跡地は、放置すると、山崩れ発生や、将来の木材資源の枯渇のおそれにもつながります。このため、再度植林する必要があります。

再造林を推進するために活動した取組をご紹介します。

●最近の取組内容等

これまでの林業普及活動等により、皆伐跡地は、郡上森林組合が伐採業者と調整して再造林する体制が整備されてきました。

しかし、最近、再造林に関する省力化の必要性、シカ被害等、新たな課題が生じたため、それに対応する次の活動を実施しました。

①省力化

「地拵え作業の省力化」

再造林の際、伐採時に散乱した枝葉等を整理する地拵えという作業が必要ですが、伐採地から枝葉や端材等を運び出してしまえば、地拵えの手間が減るとともに木質バイオマス燃料として有効活用できます。このため、伐採地にて枝葉等を整理し、さらに枝葉等を搬出した場合に助成する「郡上森林・林業循環基金」が創設されました。また、穂積建設㈱が枝葉等をチップ化する中間土場を整備しました。加えて、郡上森林組合がコンテナ車を使用して枝葉等を搬出する研修を実施しました。これら取組を支援しました。

また、急峻な箇所にて木材を効率的に生産する技術を習得したいと郡上森林組合から要望があり、架線集材研修の開催を支援しました。最新式の油圧集材機を借用する等研修内容を共に検討しました。架線集材は伐採木を枝葉が付いたまま吊り上げて運ぶため林地への枝葉の散乱を抑制することにもつながります。



架線集材研修



コンテナ車による枝葉等搬出

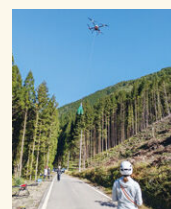
「苗木等運搬作業の省力化」

郡上森林組合と中江産業㈱がドローンを使用して苗木や獣害防止資材等を運搬しました。その工程を調査し、ドローン運搬による労務軽減の有効性を検証しました。

②ニホンジカ被害対策

再造林地の獣害対策は、郡上地域では主に忌避剤散布を実施しています。しかし、ニホンジカの生息密度が高まった地域では、食害が発生している状況です。このため、忌避剤を散布している再造林地を全数調査し、被害状況を分析のうえ、被害状況に応じた適切な獣害対策を検討しました。

また、郡上地域でシカを捕獲して被害を軽減している中江産業㈱に方法を聞き取りました。



ドローンによる苗木等運搬



再造林地シカ被害調査

③伐採業者へ主伐再造林関係制度の周知

主伐予定地を郡上市職員とともに調査し、伐採業者に対し、適正な伐採、再造林を行うよう指導しました。また、郡上市内の林業事業者等で組織する郡上市素材生産技術協議会の勉強会にて、森林経営計画における主伐量の上限、再造林の必要性等を説明しました。

●今後の取組内容等

こうした取り組みを進める中で、森林整備事業補助金の不足、シカの増加や新たな被害、シカ被害対策の新たな問題点、伐採と再造林の一貫作業が困難等、新たな課題が生じ、それに応じた次の取組を進める必要があります。

①事業費増加に伴う森林整備事業補助金の予算確保

間伐から主伐再造林への移行に伴

い、再造林、獣害対策、初期保育等に要する費用が増加しています。さらに、シカ高密度生息地では、忌避剤散布からより費用の要するシカ柵やツリーシェルターの設置への転換により、さらなる経費の増加が見込まれます。これに要する森林整備事業補助金も予算確保に努める必要があります。

②シカの個体数調整

シカ被害を減らすには、根本は捕獲により個体数を減らすことが必要です。このため、林業者と猟友会等が連携したシカ捕獲の仕組づくりを検討します。

③伐造一貫作業の推進

伐採と再造林は、一貫して作業すれば、伐採時の機械を活用して苗木等の資材を運搬することができ、省力化、コスト縮減につながります。

しかし、伐採と再造林は、実施者、時期が異なる場合が多いのが実情です。事業者間の行程を調整し伐造一貫作業を進める必要があります。

④シカの樹皮食害防止

再造林地の調査の結果、植栽後シカの食害を受けずに樹高4〜5m程度まで成長できた苗木が、春期に樹皮が食害される箇所が見受けられました。樹幹をテープ巻等により保護する対応を検討する必要があります。

⑤プラスチック製筒状ツリーシェルターの雪害対策

プラスチック製の筒状のツリーシェルターを設置した植栽木は、生長しても樹幹が細くなりがちで下枝も無いため、バランスが悪く、積雪により倒伏し易い傾向があることが昨年度の大雪により判明しました。通気性が良く、下枝が生え、樹幹の肥大生長も良好なネット状のツリーシェルターの設置も検討します。



シカによる樹皮食害



プラスチック製筒状ツリーシェルター・雪害

●おわりに

主伐後の再造林はこれまでの取組によりほぼ実施される体制が整いましたが、再造林地がシカ食害等により成林が危うい箇所が見受けられます。

今後、多くの課題を一つずつ克服し、確実に再造林を実施し、確実に成林させ、山地災害発生の防止や将来の木材資源の確保につなげていきたいと考えています。

●詳しい内容を知りたい方は

TEL 0575-671111（内線251）

郡上農林事務所まで

スマート林業通信 49

「ぎふ森の機械展」の開催について

令和7年10月28日（火）と29日（水）に「ぎふ森の機械展」の開催を予定しています。

開催目的は、「高性能林業機械とスマート林業関係機器が一堂に会し、岐阜県内の森林組合、林業経営体が性能、実用性を直接確認することで、岐阜県の地形等の特性に即した機器の開発・改良を促す。」としています。

【概要】

○開催時間（予定）

10月28日 10時から16時
10月29日 9時半から15時

○場所

美濃市曾代88 岐阜県立森林文化アカデミー敷地内 テクニカル棟前広場

○内容

詳細は、機械展実行委員会事務局（岐阜県森林組合連合会）からの案内チラシやHP等でお知らせします。

○出展予定者

住友建機販売(株)	(株)クボタ建機ジャパン
コマツカスタマーサポート(株)	(株)丸光イトウ
イワフジ工業(株)	岐阜県森林組合連合会
日立建機(株)	住友林業(株)
日本キャタピラー(同)	(株)ジッタ
コベルコ建機日本(株)	(株)マキタ
オカダアイヨン(株)	ハスクバーナーゼノア(株)
ヤンマー建機(株)	(株)スチール

○駐車場案内

美濃市運動公園の第2・第3駐車場を予定しています。混雑が予想されますので、係員の誘導に従ってください。

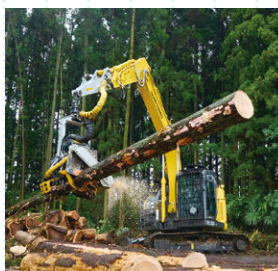
○その他

当日飲食を提供するブースは御座いません。

【お願い】

今回は、森林文化アカデミーの学校行事として計画している「日独シンポジウム」(一般参加は出来ません)と同日で開催されるため、敷地内の駐車場不足が予想されます。申し訳ございませんが、お仲間で同乗して頂き車の台数を減らすようご協力をお願いします。また、駐車場が混雑し待つて頂く事も御座いますのでご理解・協力をお願いします。

会場内での実演・展示を見て頂き、参加者の皆様に林業機械の改良点等をアンケートにご協力頂くことで、各メーカーが、林業機械の改良・進化のヒントを得て岐阜県の地形特性に即した機械を作って頂く事を期待します。



●詳しい内容を知りたい方は

TEL 0575-671111

森林文化アカデミースマート林業推進係まで

中部の森林 フォトコンテスト2025

山と人の暮らしの再発見！

「森林のたより」をお読みの皆さん、突然ですが、山の写真撮ってますか？筆者は、趣味の登山で見かけた、景色や草花などを写真にして楽しんでいます。

そんな個人で楽しんでいる写真や、仕事にいいなと思った瞬間の写真を中部森林管理局で募集しておりますので今回紹介させていただきます。



応募写真のテーマ

テーマ1

- 山の仕事にスポットライト
- 働く林業労働者の姿
- 国土を守る森林土木事業
- 山仕事の合間のお弁当
- 林業を学ぶ学生たち
- 木を使った伝統工芸 など

【テーマ1】山の仕事にスポットライト

タイトル『造材日和』

撮影場所〇〇県〇〇郡〇〇町

コメント
機械での造材ができない大木に
対峙し、真剣な表情でチェーンソー
を入れる姿を撮影しました。

【テーマ1】山の仕事にスポットライト

タイトル『休憩ちょっといっぶく』

撮影場所〇〇県〇〇市〇〇国有林

コメント
冬山の伐採作業のあと、暖かな
日差しの下で昼食をとっている様
子を撮影しました。

テーマ2

人の心を惹き付ける山の表情

【テーマ2】人の心を惹きつける山の表情

タイトル『春夏秋冬・笑顔の先に』

撮影場所〇〇県〇〇郡〇〇村、〇〇市

コメント
私が見つけた春夏秋冬。
季節ごとに足を伸ばした場所での
出会いをおさめました。

【テーマ2】人の心を惹きつける山の表情

タイトル『五竜岳の武田菱』

撮影場所〇〇県〇〇市〇〇から臨む

コメント
かつてこの地を治めた武田家の
威光を示すが如く出現する五竜
岳山頂直下の武田菱。

- 山にまつわる季節の風物詩(春を知らせる「雪形」、地域に縁が深い「桜」等)
- 日本美しの森(おすすめの有林の一コマ)
- 古木、老木、森の変な木
- 森の動物たち など

令和5年1月1日以降の撮影であつて、未発表の写真が対象です。中部森林管理局管内の4県(富山、長野、岐阜、愛知)で撮影された写真が対象です(国有林以外も○)。

応募は1人3点(組)まで、組写真(5枚まで)も応募可能です。

写真は、応募用紙(Excel)ア

イル)を添付の上、メールにてご応募下さい。

デジカメのほか、スマホやドローン(※)での撮影もOK。

提出いただいた写真の使用権は、主催者(中部森林管理局)に属します。

肖像権に関わる問題が生じた場合には、応募者の責任とさせていただきます。

(※)ドローンの飛行に当たっては、航空法等関係法令や撮影マナーに、十分ご留意ください。

応募×切は令和7年12月12日、皆さんの素敵な作品の応募を楽しみにしています。

詳しくは、中部森林管理局ホームページをご覧ください。

<https://www.rinyamaf.go.jp/chubu/koho/photo-contest/2025/osirase.html>



(岐阜森林管理署)

開催日	行事名等	内 容 等 (概要、定員、受講料、申込期限など)	場 所
			申込(問合せ)先/TEL
10月28日(火)~ 10月29日(水)	簡易架線集材等 機械の運転業務 特別教育	●講習時間 28日 学科 8:50~16:00 29日 実技 8:30~17:30 ●申 込: 開催日の20日前まで ●受講料: 57,200円(本代含む)(振込み) ●定 員: 30名(定員になり次第締め切ります。学科及び実技一部免除者を含む。実技講習は10名単位の開催となりますので実技受講者が20名以上の場合は翌日になりますのでお問合せ下さい。)	28日(学科) ぎふ森林文化センター (岐阜市六条江東2-5-6) 29日(実技) 中濃地内山林(予定) 林材業労災防止協会 岐阜県支部 電話 058-275-0192 FAX 058-201-1195
11月5日(水)~ 11月7日(金)	伐木等の業務 (チェーンソー)に係る 特別教育	●講習時間 5日 学科 8:50~17:10 6日 学・実 8:50~12:30 7日 実技 8:30~17:10 ●申 込: 開催日の10日前まで ●受講料: 24,200円(本代含む)(振込み) ●定 員: 30名(定員になり次第締め切ります。)	5日(学科) 6日(学・実) ぎふ森林文化センター (岐阜市六条江東2-5-6) 7日(実技) 櫛木の国 土場(山県市椎倉203-1) 林材業労災防止協会 岐阜県支部 電話 058-275-0192 FAX 058-201-1195
11月11日(火)~ 11月14日(金)	フォークリフト運転技能 講習 受講資格 自動車普通運転免許所持者	●講習時間 1日目: 学科 8:50~17:05 学科試験 17:10~18:10 2~4日目: 実技・試験 8:00~17:30 ●申 込: 開催日の20日前まで ●受講料: 32,450円(本代含む)(振込み) ●定 員: 20名(定員になり次第締め切ります。)	(学科) 伊自良中央公民館 (山県市大門850-67) (実技) ぎふ農協 旧伊自良共選場 (山県市洞田127-5) 林材業労災防止協会 岐阜県支部 電話 058-275-0192 FAX 058-201-1195



コラム

「漢(おとこ)は拳だ!」父の言葉を胸に、3年前からボクシングジムに通い始めました。テレビで見ると簡単そうに見えるボクシングですが、実際にやってみると動く相手にパンチを当てるのは驚くほど難しく、高い技術と集中力が求められます。

それでも続けるほどに、ボクシングの奥深さに引き込まれていきます。全身を効率よく鍛えることができ、心肺機能の向上や体脂肪の燃焼など体にうれしい効果があるのはもちろん、気持ちを前向きにしてくれるのも大きな魅力です。ストレスを発散しながら、日常生活に活力を与えてくれます。

試合では、相手の動きを読み合う駆け引きがあり、パンチが決まった瞬間の達成感は格別。その一撃には、それまでの努力や集中がすべて凝縮されています。拳を交わす時間は、自分と向き合い、心と体を整える大切なひとときにもなっています。

ボクシングは、単なる格闘技ではなく、人生を豊かにしてくれる学びの場です。これから拳を通して、成長を重ねていきたいと思います。

皆さまもぜひ、その魅力を体験してみたいはいかがでしょうか。

「森林のたより」編集委員 県産材流通課 安田 有輝

11月号予定

イベント情報

連載

●山の歳時記(243)

地域の人

清流と森と親しむ

●森林と人を活かす知恵(154)

木と親しむ

●岐阜県の公共木造建築(151)

清流の国ぎふ森林・環境税

森林・林業技術

●研究・普及コーナー

市況情報

その他

11月1日
発行

木材市場

木材市況 県森連 岐阜・飛騨・東濃林産物共販所
単位:円(1㎡当たり)

回数 共販所名	樹種	長さ	径	平均値	高値	気配
第1888回 岐阜共販所 9月9日	すぎ	3 m	16~18cm	14,600	—	↘
		4 m	16~18cm	14,000	—	→
			20~22cm	14,500	—	→
			24~28cm	14,400	—	→
			30cm以上	13,000	—	↘
	ひのき	6 m	16~22cm	17,200	—	↘
		3 m	16~18cm	21,100	—	↘
			20cm以上	18,900	—	↘
		4 m	16~22cm	20,700	—	→
			24~28cm	19,000	—	↘
			30cm以上	18,700	50,300	↘
		6 m	16~18cm	—	—	→
第1487回 飛騨共販所 9月10日	すぎ	3 m	16~22cm	14,200	—	→
		4 m	24~28cm	14,600	—	→
			30cm以上	13,600	—	→
	ひのき	3 m	16~18cm	21,000	—	→
		4 m	20~22cm	20,500	—	→
			24~28cm	19,200	—	→
			30cm以上	—	—	→
		6 m	16~20cm	—	—	→
	ひめこ	4 m	24~28cm	12,000	—	↘
		5 m	30cm以上	12,000	—	↘
			40cm以上	—	—	↘
	くり	4 m	24cm以上	14,000	—	→
第1821回 東濃共販所 9月4日	すぎ	3 m	16~22cm	14,200	—	→
		4 m	24~28cm	14,400	—	→
			30cm以上元	15,000	23,000	→
	ひのき	3 m	16~22cm	21,300	31,000	→
			24~28cm	20,000	29,000	→
			30cm以上元	28,000	39,000	→
		4 m	13cm以下	12,000	—	→
			16~22cm	21,300	—	→
			24~28cm	19,800	37,000	→
			30cm以上元	29,000	167,000	↗
		6 m	18~22cm	29,500	—	→
	まつ	4 m	30cm以上元	—	—	→

※単価は直材価格、但し平均値は並材二番玉価格。気配は、前回市との比較。

【商況】

スギ4m元木、尺上良材は入札多数で活気あり、価格は保合。スギラミナ向け3m・4m材は保合。ヒノキ元木良材4mは入札旺盛で活気あり、価格は強含みで引き合いは強い。ヒノキ3m・4mの構造材は保合。合板向けは価格は強含みで納材は順調。製紙向けパルプ材、発電向け未利用材ともに原木不足感が強く需要高。(岐阜)

スギ、ヒノキともA材工場への引き合いは旺盛。広葉樹は横ばいで推移。暑さが収まり雨量が増え虫害の時期になりますので、山元の素材には注視していただきながら早めの出荷をお勧めします。高値はホウ2.2m×24~28cm@23,000円、クリ2.2m×38cm@32,600円、ウワミズザクラ4.0m×40cm@26,500円(飛騨)

スギ、ヒノキとも出材量は、増加傾向。ヒノキは役物・良材に多数の応札があり活気をみせた。3m・4mの元木や中目良材は地元工務店を中心に引き合いが強い。3m・4m並材は保合で推移。2m尺上材は堅調である一方、20cm以下の材は弱含みとなった。スギは、元木・中目良材は価格保合で推移。目荒などの並材は伸び悩みを見せている。4m(24cm以上)の構造材は保合、3m材は価格こそ保合ながら引き合いは強い。6m長柱向け材(16cm~20cm)は引き続き好調を維持している。合板向け材は価格保合ながらも納材は順調に進んでおり、ラミナ向けもスギ・ヒノキともに活発な動き。(東濃)

記念市11月6日(木)ぎふ優良材展(東濃)、12月3日(水)広葉樹祭り(飛騨)を開催します。

製品卸売標準価格(8月期)

単位:円

樹種	用途	寸法(mm)			等級	m ³ 当り 価格	(本(枚)単価)	前月 比較
		長	巾	高				
スギ	柱	3000	105	105	1等	68,000	(2,249)	→
	間柱	3000	105	30	1等	70,000	(662)	→
ヒノキ	土台	4000	105	105	特等	80,000	(3,528)	→
	柱	3000	120	120	特等	75,000	(3,240)	→
		6000	120	120	特等	155,000	(13,392)	→
W集 ウッ 成材	柱	3000	105	105	国産5層	85,000	(2,800)	→
		3000	120	120	国産5層	88,000	(3,800)	→

※日刊木材新聞調べ(名古屋標準相場 全てKD材)

外材市況(8月期)

単位:100円(1㎡当たり)

樹種	規格	価格	前月比較
米松	SSタイプ	396	→
	コスト(目荒)	432	→
米楸	ヘム(アラスカ産)	468	→
米ひば	ボール	—	—

日刊木材新聞調べ 名古屋標準相場(径級は30cm上、米松コストのみ大阪相場)

なみざい
並材

節がある製材品、もしくは製材した製品に節が出そうな丸太のこと。対語として製材品では役物(小節、上小節、無地)、原木では選木、役物。

(参考)日刊木材新聞社 木材・建材用語辞典